

評価対象	評価項目	改善策
Ⅱ 児童に「確かな学力」を身に付けていますか。	4. すずんで学習する習慣が児童に育っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●児童に家庭学習をする環境を整えることを伝え、設定する場を設ける。具体的には、学級活動や学級の時間などを利用し、①家に帰ってからのスケジュールを考えて家庭学習をいつ行うか、②どんな家庭学習を行うか、をそれぞれ計画を立てる時間を設定する。</li> <li>●月に一週間程度、家庭学習期間（家庭学習に集中して取り組む期間）を設定する。</li> </ul>
	5. すずんで読書する習慣が児童に育っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●週末にあらすじや感想を書く読書記録に取り組みせるとともに、読書について啓蒙していくため、連絡帳や学年便り、週予定などで繰り返し読書を励行し粘り強く指導していく。</li> <li>●読書記録をつけさせ、学年で廊下掲示をするなどの工夫をしていく。</li> <li>●毎週火曜日の朝行事を全校読書の時間として設定する。</li> </ul>
Ⅲ 児童に基本的な生活習慣を身に付け、「豊かな心」をがぐくんでいますか。	8. すずんでお手伝いができる児童が育っていますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●長期の休業期間中に家庭内の仕事の中から、出来そうな事にチャレンジするよう促す。</li> <li>●週末に手伝いの宿題を出すようにする。（家庭科の授業とも絡めて）</li> <li>●あいさつ同様、お手伝いについても重点項目なので、通信等でも児童のがんばりを紹介し、家庭に向けて啓発する。</li> </ul>
Ⅳ 児童の健康づくりに努めていますか。	12. 日常的に運動に取り組めるよう、時間や場などの環境を整えていますか。	●クラス遊びの曜日をクラスごとに設定する。その際、あくまで児童主体のものとなるように、遊びが上手な児童を中心に計画や運営をさせ、自治的な集団を作りながら外遊びの習慣や体力づくりを目指していく。
Ⅵ 児童に将来の夢をはぐくんでいますか。	16. 児童の将来について親子で話していますか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「夢カード」（仮）（在学中、各学年の時の夢を記入できるようなカード）を作成し、年に一度持ち帰らせて家庭で話し合う機会をつくる。</li> <li>●学級活動で、身近の人の仕事調べや著名人の仕事調べなど、キャリア教育となるものを計画していく。また、保護者へのインタビューなども組み入れていき、家庭での会話がもてるようなきっかけづくりをしていく。</li> </ul>